

## C-2 生徒の意見

- 1 生徒の意見の分類 (39名、欠席1名)  
ネズミ支持 23名 犬支持 16名

### 2 主な支持理由

#### ネズミ支持の主なもの

- ・全員が揃って初めてカブを抜くことができ、そして全員が自分の持つ力を精一杯出したので、公平に4枚ずつ分けるべきだと思う。
- ・ネズミは犬や猫と同じ力を出すのは不可能だが、同じだけ努力し、同じだけ自分の全力を出した。
- ・誰か一匹欠けてもカブは抜けなく、どの動物も平等に役立っている。
- ・全員揃って一つの課題を達成することができたので、平等に分けるべきである。
- ・どれだけ多くの力が出せるかは動物の身体的特徴によるので、身体的に限界のあるもので比べるのはおかしいと思う。
- ・犬の分け方は、生まれてきたそのものの違いを言うことになる。犬はたまたま力を多く使えただけである。
- ・平等に分けなければ力を持った者にさらに力を与えることになり、上下の差が広がるばかりである。強い者がさらに強く、弱い者がさらに弱くなっていくことはあまりよくないと思う。
- ・犬の言うことも一理あるが、これからもみんなで仲良く暮らしていくのなら、公平に銀貨を分けるべきである。

#### 犬支持の主なもの

- ・賃金はその働きに見合った対価を与えるのだから、犬の言い分の方が公正である。
- ・3匹が労働に費やした時間はバラバラであり、多くの時間を費やした方に多くの報酬があるべきである。
- ・仕事で労働時間・年齢・学歴などで収入の差があると同じように、労働時間を考えれば、銀貨の枚数に差が出てよい。
- ・それぞれが発揮した力を労働力としてとらえれば、それに見合った分配にするべきである。
- ・社長も平社員も一生懸命仕事をしているが、給料は違う。もしも同じなら誰も社長にならないのではないか。仕事の責任、負荷が大きい順にお金を分けることが最も公正である。
- ・プロ野球選手でも優勝したからといって選手たちの給料が皆同じなわけではない。チームにとっていい働きをした選手は多くの年俵がもらえるが、あまり役に立たなかった選手の年俵は低くなる。
- ・ネズミは犬と同等の力をつけるためにトレーニングをすればよい。
- ・A・B・Cの3人がいてX社の株をそれぞれの全財産で買うとする。3人の財産は3：2：1であったとすると、株主配当も3：2：1となる。自分の持っているものを精一杯使ったのは同じであるが、分け与えられる金額はバラバラになる。これと同じように考える。